

# ソーシャルパブリッシング

## 背景

ソーシャルメディアの利用者は増大しており、企業の間でも顧客との新たな接点として注目され、多数の企業が次のような目的で活用しています。

- 顧客との関係強化
- ブランドの浸透拡大
- インタラクティブな関係の構築
- 企業のコンテンツ資産の利用拡大

## 課題

こうした新しいソーシャルネットワークは簡単に利用できるのが特徴です。例えばマーケティングの担当者が自社用の Facebook ファンページを作成したり、YouTube にビデオを公開してから更新情報を Twitter で流したりするなど、誰でも簡単に活用できます。

しかし、活用すればするほど、これらのシステムへの対応は複雑化していきます。他の部署も顧客との新たな交流手段として活用するとすると、チャンネル数も増加します。

## Alfresco のソリューション

Alfresco には、複数のソーシャルメディアサイトに直接アクセスできるリンクが組み込まれています。そのため、権限があるユーザーは Alfresco 内からこれらのサイトにコンテンツを公開できます。対応しているソーシャルサイトは次のとおりです。

- YouTube (コンテンツの公開)
- Facebook (ステータスの更新)
- Twitter (ステータスの更新)

Alfresco 4 に搭載されている多数の機能により、コンテンツの公開やステータスの更新プロセスも簡単に管理できます。例えば、次のような機能があります。

- 認証情報の中央管理 — すべてのサイトのユーザーID とパスワードを安全に維持・管理できます
- ワークフロー — 強力なワークフローツールを使って、公開するコンテンツのレビュー／承認プロセスを管理できます
- 拡張性 — Alfresco には定義済みのチャンネルが多数組み込まれていますが、必要に応じて他のソーシャルチャンネルも追加できます
- リンク付き投稿 — コンテンツを公開してから、公開したソーシャルサイトへのリンクを付けたステータスの更新情報を投稿できます
- チャンネルマネージャー — 新しいチャンネルを作成し、それらのチャンネルに公開できるユーザーを制限・管理できます
- 公開履歴 — 公開されたコンテンツの公開先や公開日時を表示できます

Alfresco4 の全機能に関するお問い合わせはこちら

>>[alfresco.com/alfresco4](http://alfresco.com/alfresco4)

## Alfresco について

Alfresco は、重要な業務文書を管理し、共同作業を行えるオープンプラットフォームです。書類を多用するビジネスプロセスを自動化し、大規模な共同作業を可能にすることで、Alfresco のお客様は顧客向けサービスを改善し、市場の変動にも敏感に対応されています。毎日世界 180 ヶ国、7 百万人のビジネスユーザーが、ファイアウォールの外やクラウド内、さらに携帯端末から Alfresco にアクセスして、40 億件の文書やファイル、プロセスを管理しています。

## Alfresco4 の特長

- 複数のソーシャルパブリッシングツールの併用を回避
- ソーシャルパブリッシングと連携した強力なワークフロー
- 拡張性 — 必要に応じて新しい公開チャンネルを簡単に追加

